

盛岡市環境基本計画（第二次）の改訂について

平成 27 年 9 月 24 日

環 境 部

1 改訂の趣旨

平成22年度に策定した盛岡市環境基本計画（第二次）では五つの「めざす環境像」を定め、その実現に向け、それぞれ管理指標等を設定し、進捗管理を行っている。これまでの管理指標の目標値及び目標年度は前盛岡市総合計画の期間に合わせ平成26年度までとなっていたことから、計画の最終年度である平成32年度に向けた管理指標及び目標値の設定を行い、併せて市域の環境の現況等について改訂を行ったものである。

2 改訂内容

(1) 指標の改訂

- ① 目標未達成の指標については引続き目標値の達成に向けて取り組むこととした。
- ② 総合計画及び各課で策定している各種計画との整合性を図った。

(2) 計画本文の改訂

- ① 総合計画及び各課で策定している各種計画との整合性を図った。
- ② すでに終了した事業を削除するとともに、新たに取り組んでいる事業を加えた。

3 盛岡市環境基本計画（第二次）改訂版

別添のとおり

4 盛岡市環境基本計画（第二次）改訂版の公表

情報公開室に配架するとともに、市ホームページにて公表する。

5 改訂までの経緯

平成27年 5月28日 環境基本計画推進委員会幹事会にて審議

平成27年 6月 8日 環境基本計画推進委員会にて審議

平成27年 7月10日 環境審議会にて諮問・答申

市長決裁により改訂

平成32年度までの環境基本計画(第二次)指標一覧

別紙

H17までの環境基本計画管理指標					H32までの環境基本計画管理指標					
1 「健康で安全に生活できるまち」の実現に向けて										
総合的指標	実績			平成28年度 目標値	達成状況	総合的指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
市民アンケート調査で「清潔で衛生的、公害がない」といった点で、きれいなまちだと思」と答えた市民の割合	74.0%	77.9%	76.8%	80.0%	×	まちづくり評価アンケート調査で「清潔で衛生的、公害がない」といった点で、きれいなまちだと思」と答えた市民の割合	80.0%	↗	目標未達成であることから、H26までの目標値を継続する。	環境企画課
管理指標	実績			平成28年度 目標値	達成状況	管理指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
大気汚染にかかる環境基準達成率(達成件数/測定地点)	99.7%	99.4%	98.8%	100.0%	×	大気環境基準適合率(適合地点数/測定地点数)	100.0%	↗	環境基準を達成するため100%とする。	環境企画課
河川のBODの環境基準達成率(河川BOD環境基準達成件数/環境基準適用河川測定地点)	100.0%	85.7%	85.7%	100.0%	×	水質環境基準適合率(適合地点数/測定地点数)	100.0%	↗	環境基準を達成するため100%とする。	環境企画課
騒音にかかる環境基準達成率(達成件数/測定地点)	92.8%	83.3%	84.2%	85.0%	×	騒音環境基準適合率(適合地点数/測定地点数)	100.0%	↗	環境基準を達成するため100%とする。	環境企画課
苦情を申し出てきた市民の満足度(措置に納得した件数/苦情件数)	64.3%	52.1%	53.8%	70.0%	×	<指標の変更> 生活環境に関する苦情件数	70件	↘	措置に納得した件数の把握が困難なことから苦情件数を指標とし、実績値80件(H17～H25平均件数)から10%程度減少を目標とする。	環境企画課
2 「生物の多様性を育む自然が豊かなまち」の実現に向けて										
総合的指標	実績			平成28年度 目標値	達成状況	総合的指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
市民アンケート調査で「自然が守られていると思う」と答えた市民の割合	80.0%	84.5%	80.8%	80.0%	○	まちづくり評価アンケート調査で「自然が守られていると思う」と答えた市民の割合	86.0%	↗	目標達成により、実績値80.8(H22～H25平均)から5ポイント程度増加する目標とする。	環境企画課
管理指標	実績			平成28年度 目標値	達成状況	管理指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
施策が行われた民有林の面積	933ha	662ha	908ha	850ha	○	<指標の変更> 民有林面積	48,165ha	→	森林の成熟化が進み、森林は間伐から伐採及び再造林という森林資源の循環が主体になり、今後は森林を森林として維持することが重要になることから、民有林面積を指標にするものである。また、生物多様性や二酸化炭素吸収源など森林の持つ環境保全機能効果を持続させるためにも指標として適当である。なお、目標値は上位計画である北上川上流域森林計画による。	林政課
地域材利用量の割合(地域材利用量/地域材発生量)	72.9%	72.85%	74.3%	91.5%(平成27年度)	×	地域材利用量の割合(地域材利用量/地域材発生量)	91.5%	↗	目標未達成であることから、H26までの目標値を継続する。	林政課
						<指標の変更> 民有林の施策面積(間伐・主伐・再造林)	884ha	↗	民有林面積維持のための活動指標的な位置づけとして民有林の施策面積を併記し、これまでの施策面積(間伐・主伐)に再造林面積を加えた。	林政課
耕作放棄地面積の割合(耕作放棄地面積/農地面積)	0.4%	0.25%	0.19%	0.1%(平成25年度)	×	<指標の変更> 農用地区域面積(水田・耕作・樹園地)の現状維持	7,053ha	→	農用地区域面積を維持することにより、農地が有する環境保全機能の発揮に資するものである。	農政課
						<指標の変更> 耕作放棄地面積	105ha	↘	「耕作放棄地面積の割合」だと分母である農地面積が年度毎に変動することから、「耕作放棄地面積」を指標とした。平成25年度実績値: 201ha	農政課

指標項目	H30年度 目標値
(まちづくり指標) まちづくりアンケート調査「清潔で衛生的、公害がない」といった点で、きれいなまちだと思」と答えた市民の割合	80.0%
(成果指標) 大気環境基準適合率(適合地点数/測定地点数)	100%
(成果指標) 水質環境基準適合率(適合地点数/測定地点数)	100%
(成果指標) 騒音環境基準適合率(適合地点数/測定地点数)	100%
(成果指標) 生活環境に関する苦情件数	70件
指標項目	H30年度 目標値
(まちづくり指標) まちづくりアンケート調査「自然が守られていると思う」と答えた市民の割合	86.0%
(成果指標) 民有林面積	48,169ha
(成果指標) 農用地区域面積(水田・耕作・樹園地)の現状維持	7,053ha

3 「快適で心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて

総合的な指標	実績			平成20年度 目標値	達成状況	総合的な指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
市民アンケート調査で「公園や街路樹などの街の中の緑が多いと思う」と答えた市民の割合	74.7%	77.3%	74.2%	80.0%	×	まちづくり評価アンケート調査で「公園や街路樹などの街の中の緑が多いと思う」と答えた市民の割合	80.0%	↗	緑の基本計画のH32の目標値とする。	公園みどり課
管理指標	実績			平成20年度 目標値	達成状況	管理指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
市民一人当たりの都市公園等面積	11.13㎡	11.25㎡	11.28㎡	11.3㎡	×	市民一人当たりの都市公園等面積	12.0㎡/人	↗	目標未達成であることから指標を継続し、目標値は緑の基本計画のH32のものとする。	公園みどり課
街路樹のある道路延長	89.0km	94.0km	97.0km	112.0km	×	街路樹のある道路延長	112.0km	↗	目標未達成であることから、H26までの目標値を継続する。	公園みどり課
対象となる地域活動団体のうち、花苗を配布した団体数の割合	65.1%	59.6%	61.9%	63.9%	×	対象となる地域活動団体のうち、花苗を配布した団体数の割合	65.0%	↗	目標未達成であることから継続し、目標値については現況にあわせ変更する。	公園みどり課
景観計画の基準に適合した建築行為等の割合 (基準に適合した建築行為等の件数/届出件数)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	○	景観計画の基準に適合した建築行為等の割合 (基準に適合した建築行為等の件数/届出件数)	100.0%	→	景観計画の基準に適合した建築行為等は100%達成すべきものである。	景観政策課

4 「資源を大切に地球環境の保全に貢献するまち」の実現に向けて

総合的な指標	実績			平成20年度 目標値	達成状況	総合的な指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
市域から排出される温室効果ガスの排出量の割合(1990(平成2)年度比) 高率年値(H2年度):1,812千t-CO <sub>2</sub>	27.6% (2,394千t-CO <sub>2</sub> )	15.6% (2,088千t-CO <sub>2</sub> )	35% (2,417千t-CO <sub>2</sub> )	△7% (1,635千t-CO <sub>2</sub> )	×	<指標の変更> 温室効果ガスの総排出量	1,685 千t-CO <sub>2</sub>	↘	地球温暖化対策実行計画(区域連携版)に掲げる市域から排出される温室効果ガスの総排出量を目標値とする。	環境企画課
管理指標	実績			平成20年度 目標値	達成状況	管理指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
太陽光発電による発電契約数(累計)	1,961件	2,750件	3,384件	6,000件	×	太陽光発電による発電契約数(累計)	13,000件	↗	地球温暖化対策実行計画(区域連携版)と整合させる。	環境企画課
通勤時における自動車の交通手段分担率	62.1%	63.9%	59.3%	60.9%	○	通勤時における自動車利用率	55.4%	↘	H25実績値(69%)をH27より年0.6%減少させる。	交通政策課
1人1日当たりのごみ排出量	1,006g	1,006g	1,015g	1,000g (平成28年度)	×	<指標の変更> ごみ総排出量	99,098t	↘	盛岡市一般廃棄物処理基本計画目標値とする。(H25実績 118,398t)	廃棄物対策課
						<指標の変更> 家庭ごみ(資源を除く)の1人1日あたりの排出量	417g	↘	盛岡市一般廃棄物処理基本計画目標値とする。(H25実績 509g)	廃棄物対策課
						<指標の追加> 事業系一般廃棄物の年間排出量	30,359t	↘	盛岡市一般廃棄物処理基本計画目標値とする。(H25実績 44,427t)	廃棄物対策課
資源集団回収量	7,277t	7,282t	7,082t	11,232t (平成28年度)	×	<指標の変更> 資源率(行政回収資源量+資源集団回収量)/家庭ごみ総排出量	32.6%	↗	盛岡市一般廃棄物処理基本計画目標値とする。(H25実績 24.5%)	廃棄物対策課

指標項目	H32年度 目標値
(まちづくり指標) まちづくりアンケート調査で「公園や街路樹などの街の中の緑が多いと思う」と答えた市民の割合	80.0%
(成果指標) 1人当たりの公園面積	12.0㎡/人
-	-
-	-
-	-
(成果指標) 温室効果ガスの総排出量	1,685千t-CO <sub>2</sub> (H32年度)
-	-
(まちづくり指標) 交通の手段分担率の変化 (自動車)	53.0%
(まちづくり指標) ごみ総排出量	96,096t
(成果指標) 家庭ごみ(資源を除く)の 1人1日あたりの排出量	417g
(成果指標) 事業系一般廃棄物の年間排 出量	30,359t
(成果指標) 資源率	32.6%

6 「持続可能な地域社会の実現に取組む市民のまち」の実現に向けて

総合的な指標	実績			平成28年度 目標値	達成状況	総合的な指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
環境に関する啓発事業への参加者数	16,242人	39,187人	39,580人	30,000人	○	学校や市立社会教育施設で行われる環境啓発事業等への参加者数(生活環境の保全)	43,000人	→	行政経営課で行った市民ワークショップにて、教育機関で実施した環境教育等についても加えるべきと指摘を受けたことから、従来の水生生物調査など環境教育及び環境啓発イベントの参加者数に、市内の公立小中学校及び市立社会教育施設で実施した参加者数を加える。	環境企画課
						学校や市立社会教育施設で行われる環境啓発事業等への参加者数(自然体験、自然との共生)	174,000人	→	さらに学校での取組は生活環境の保全、自然との共生、地球環境への貢献の3施策に分類していることから、従前の環境啓発事業もこれに合わせ分類する。それぞれの目標値はH24～25の実績値の平均(千人未満切り上げ)とする。	環境企画課
						学校や市立社会教育施設で行われる環境啓発事業等への参加者数(地球環境への貢献)	23,000人	→		環境企画課
管理指標	実績			平成28年度 目標値	達成状況	管理指標	H32年度 目標値	目指す方向	備考	担当課
	平成23年度	平成24年度	平成25年度							
「きれいな街づくり運動」及び「花の児童園」園圃コンクールの児童参加率(参加児童数/全児童数)	62.3%	59.5%	55.60%	100.00%	×	〈指標の変更〉 「きれいな街づくり運動」及び「花の児童園」園圃コンクールの学校参加率(参加学校数/全学校数)	85.0%	↗	園圃コンクールは他にも多数あり、学年ごとに参加児童を振り分けるなどの現状から、余児童参加は現実的でない。児童参加率から学校参加率に変更する。H21～28までの実績値平均82.4%であることから3ポイントの増加を目標値とした。	環境企画課
子ども環境モニターのお加者数(累計)	1,143人	3,014人	4,839人	8,000人	×	盛岡市子どもエコチャレンジの参加者数(累計) ※ 小学4年生を対象に夏休み期間中、 家庭で省エネ行動の取り組みを行うもの	17,000人	↗	目標未達成であることから指標として継続する。目標値はH25実績にH32年度までの見込みを加えるものとする。 H23～25年参加者数平均1,613人 1,613人×7年間+4,839人(H25実績) ≒17,000人(千人未満切り上)	環境企画課

指標項目	H32年度 目標値
(成果指標) 市内の公立小中学校及び市立社会教育施設で実施される生活環境の保全に係る環境教育、環境啓発事業等への参加者数	43,000人
(成果指標) 市内の公立小中学校及び市立社会教育施設で実施される自然体験、自然との共生に係る環境教育、環境啓発事業等への参加者数	174,000人
(成果指標) 市内の公立小中学校及び市立社会教育施設で実施される地球環境の保全に係る環境教育、環境啓発事業等への参加者数	23,000人
指標項目	H32年度 目標値
-	-
-	-